

令和 6 年度 高知県地域年金事業運営調整会議 （議事要旨）

開催日時：令和 6 年 8 月 20 日（火） 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

開催場所：高知会館 3 階 平安の間

出席者：委員 10 名

：日本年金機構 7 名

議 事

1. 開会
2. あいさつ 日本年金機構四国地域部長
3. 委員紹介
4. 議事
5. 閉会

議題（１）地域年金展開事業の概要について

（２）令和 5 年度 高知地域年金展開事業の実施結果について

- ①地域連携事業
- ②年金セミナー事業
- ③地域相談事業
- ④年金委員活動支援事業
- ⑤これまでの会議で出た意見及び課題への対応

（３）令和 5 年度 年金セミナーの実施結果等について

資料 1 及び資料 2 に基づき、高知西年金事務所川村所長より説明。また、資料 2 及び資料 3 に基づき、南国年金事務所田内所長より説明。

（４）令和 6 年度 高知県地域年金展開事業の事業計画について

（５）令和 6 年度 地域年金展開事業の実施状況について

- ①地域連携事業
- ②年金セミナー事業
- ③地域相談事業
- ④年金委員活動支援事業

（６）令和 6 年度 年金セミナーの実施状況について

資料 4 及び資料 5 に基づき、高知西年金事務所川村所長より説明。また、資料 5、資料 6 及び参考資料 1～2、提供資料 1～2 に基づき、幡多年金事務所中本所長より説明。

（７）その他

次回は、来年 8 月頃の開催予定

【委員からの主なご意見・ご質問等】

①地域連携事業について

○田中委員長：ねんきんネットなどの活用で保険料納付や電子申請が出来るという説明がありましたが、南国独自の取組みでしょうか。

○川村所長：南国独自の取組みとして企業、団体等へのチラシ設置・ポスター掲示依頼しており、高知西では管内の市町村に対して周知広報を依頼しています。

②年金セミナー事業について

○田中委員長：厚労省の福祉行政というのは文科省の教育行政ですよ、福祉政策というのは、やはり青年にとって大事な学びの必要性がある内容だと思うのですが、そのあたり教育行政との間で年金なども教育の中に打ち付けるという方向でのなにか連携みたいなものは文科省からないのでしょうか。私も社会保障をやってますので年金の授業もやるのですが、学生も相当食いついてくるですよ、なんでこんな大事なことを今まで教えてもらえなかったんだろう、大学生になってからじゃないだろうと。もっと高校教育までの中で、科目という形で組み込んでもらえるような工夫が必要だと思うんですけどね。

○土崎委員：おっしゃる通りでございます。厚生労働省でも中学生に向けての教材としてのビデオを作ったり皆さんに年金を周知するものを厚生労働省のホームページにも載せたりしているので、うまく活用していただけたらと思います。具体的に文科省で何かやっているかということ、分かりかねます。

○田中委員長：年金セミナーのアンケートについて小松委員さんからもご意見がありましたが、セミナーを受けて好意的な評価が8割以上になることもあるのですが、反面、肯定的に見てない中に「自分が将来年金を貰えるとは思えなかったから」、もっと詳しく説明してほしい中で一番多いのは「公的年金制度は破綻しない」ということですが、今、財政検証踏まえた制度改革が論議されている報道もあり遺族年金が今後どうなるかなど、より具体的に年金制度がどうなっているのか財政的な側面も含めて、はっきりと説明していただくことも必要なのかなと思うのですが、いかがでしょうか。

○土崎委員：実際はまだ財政検証の途中で、それに対して年金の改正をやっていく段階でありますので改正内容が決定してから皆様にご説明する方がいいのかなと思います。そういう資料を厚生労働省のホームページに常に掲載しており、分かりやすい動画などもありますのでご覧いただきたいのですが、なかなか皆様の耳に届いていないので、周知しながら年金制度を理解していただきたいと思っております。

○萩野委員：税については小学5年生・中学2年生で納税教室のような形で学校で地域の方がセミナーを行うのですけれど制度的にも浸透してきていると感じています。学校でそのような過程を踏んでいくのはなかなか難しい面もあるとは思いますが、やはり教育のと

ころで年金が大事だよという子供さんからの声というのは親にもとても響くので、小さい世代から年金への理解を深めることが重要だと認識しました。

③地域相談事業について

特になし

④年金委員活動支援事業について

特になし

⑤これまでの会議で出た意見及び課題への対応

特になし